

〇感謝の思いを胸に、それぞれの道へ ～第59期生卒業証書授与式～



出会い糧に、
村岡卒業式 49人巣立つ



2月27日(土)、村岡高校第59期生の卒業証書授与式が行われました。卒業生、保護者、教職員のみでの参列、出席者全員の検温、マスク着用、来賓なし(メッセージの掲示及び配布で代替)、式歌の斉唱はなく演奏のみ、式次第を一部割愛する等の対策をとって実施しました。



コロナ禍で苦しんだ令和2年度、様々な活動が制限された一年でした。そんな中でも、自分のできることを精一杯取り組んできた生徒たち、在校生を代表して送辞を述べてくれた田尻君、先輩の行動力を見習い、村高の伝統を引き継ぐことを述べてくれました。



上田遥菜さんの答辞の中にも、多くの人への感謝の言葉とともに、村岡高校での学びや出会いを糧に、自らの力で踏み出そうとする決意がありました。先行きの見えない不安な生活であるけれども、しっかり前を向いて決意を新たにしている生徒たちの姿がまぶしかった。卒業おめでとう。みなさんの前途に幸多きことを祈ります。

26日には、同窓会(明倫会)入会式が行われました。西村会長の歓迎の言葉があり、卒業生の皆さんも同窓会の仲間入りです。後輩たちの活躍を支える同窓会員として、これからもよろしく願いたします。

〇春がもうそこまで…

～今年度最後のあいさつ運動～



3月1日(月)、今日は本年度最後のあいさつ運動の日です。生徒会役員が、校門や通学路に立ち行いました。今年度のあいさつ運動は、なかなか天気に恵まれませんでした。今朝は比較的暖かい朝で助かりました。

村岡小学校前に立っていると、登校する元気な児童のあいさつと、土の見えるグラウンドで遊ぶ児童の音が響いていました。春がもうそこまで来ていますね。

生徒会役員の皆さん、生徒指導部の先生方、ありがとうございました。